

民衆の声  
ボイス

公明党 横浜市会ニュース

No.83

# VOICEよこはま

http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市議員団 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL.671-3023 FAX.681-2060



**預かり保育の無償化を  
横浜市幼稚園協会と  
ともに要望**

1月18日、公明党横浜市議員団は、佐々木さやか参議と公益社団法人横浜幼稚園協会の木元茂会長とともに、幼稚園の預かり保育を無償化するように求める要望書を文部科学省に提出しました。

幼稚園の預かり保育は、横浜市独自で実施している待機児童対策で、横浜市内の幼稚園の66%が実施しており、月平均7000人以上が利用しています。幼稚園預かり保育や保育所における一時保育など、待機児童対策に大きな役割を果たしていることから、政府が掲げる幼児教育・保育の無償化の対象とするよう訴えました。



平成30年第1回定例会が始まる  
—皆様の期待にお応えします—

## ネットワークの力で政策実現へ！ 横浜市議員団と佐々木さやか参議が国へ要望行動

### 安心・安全のまちづくり 危険個所の改善

浦島丘中学校横の歩道の柵が改善されました。



神奈川区政務調査会  
公明党横浜市議員  
たけうち  
竹内やすひろ

地域の方々から、『老朽化と隙間から小さな子供が落ちてしまう！』ので修繕してほしいとの要望をいただいていた。学校を所管する教育委員会と歩道を管理する土木事務所との調整、構造上の課題や予算等の課題がありましたが、安全な歩道柵に改善されました。

### 新浦島橋が開通しました《本橋梁架替事業》

老朽化した橋の架け替え工事に伴い2013年9月から通行止めとなっていた「新浦島橋」が開通しました。

旧橋は、明治末期から大正初期(推定)に築造。築造後100年以上の経年の劣化により、橋脚・床版の強度が低下、防災の面からは地震対策も急務となっていました。交通空間の安全確保を図るため本橋梁の架け替え工事がスタート。そして、この1月12日に、新浦島橋開通記念式典を開催する運びとなりました。

地域の皆様、待望でもあった新しい橋。幅員を広げ快適な歩車道空間を確保するとともに、耐震性が向上し、より安心・安全に利用できる橋になりました。



市民  
相談

神奈川区大口通127-16 コスガビル1F  
横浜市議員 竹内 やすひろ

TEL.045-716-6822 FAX.045-716-6823

E-mail:mail@takeuchi.180r.com



# 政務活動最前線

# 平成30年度予算案に公明党の主張が大きく反映!

## 発達障害について学ぶ

11月、大阪大学大学院の片山泰一教授を講師に招き、発達障がいについての勉強会を行いました。



ASD(自閉症スペクトラム症)やADHD(注意欠陥多動症)をはじめ、発達障がい(神経発達症)の特徴などについて意見交換しました。障がいの有無にかかわらず全ての人が支援を受けられる社会の仕組みづくりに取り組んでまいります。

## 子育て世代包括支援センターを視察

12月、助産師や保健師など専門的知見を持った母子保健コーディネーターをモデル配置している南区役所で、子育て世代包括支援センターの取り組みを視察しました。



妊娠期から産前産後、子育て期にわたる切れ目のない支援を行う体制の構築を推進しています。

## みなと赤十字病院アレルギーセンターを訪問し、院内設備等を視察

1月、横浜市民みなと赤十字病院の野田院長、中村アレルギーセンター長からアレルギー専門医の育成・確保の他、臨床研究や花粉・気象観測によるアレルギー予報など、センターで進める先進的な取組について聴取しました。アレルギー疾患対策の充実へ、更に力を入れていきます。



## 《子育て支援・教育の充実》

### 保育士の処遇改善

経験年数7年以上の全ての保育士等に月額4万円の上乗せを実施します。



### 放課後児童育成

小学校施設を活用した放課後キッズクラブの設置が拡充されます。(計252→294カ所)



### 子どもと向き合う時間の確保

職員室業務アシスタントの配置が拡充されます。(20→130校)



## 《市民生活の安心・充実》

### 救急体制の強化

増加する救急需要に対応するため、救急隊を増隊します。(73隊→77隊)



### まちの防災性向上

災害時下水直結式仮設トイレ、災害対策用トイレの配備が拡充されます。



### 健康寿命の延伸

よこはまウォーキングポイント・スマホ歩数計アプリの運用が始まります。

### 待機児童対策

保育所整備等により2244人の定員増を図ります。



### 妊娠期からの切れ目のない支援

子育て世代包括支援センター事業として、母子保健コーナーの配置が新規3区、合計6区で実施されます。



### 部活動指導の支援

中学校の部活動支援員が50校に配置されます。

### 消防団活動の充実強化

消防団の防火衣・防火帽、女性制服が更新されます。

### 認知症対策

認知症初期集中支援チームが新規に2区設置され、全区配置となります。



### 難病対策事業

指定難病の治療に係る医療費負担軽減のための医療費の一部助成が始まります。

### 犯罪被害者等相談支援

横浜市犯罪被害者等支援条例(仮称)の制定に向けた検討が始まります。

### 私立幼稚園の就園補助

保護者の負担を軽減するため、私立幼稚園の保育料等の一部補助を拡充します。

### 小児医療費の助成

31年4月から通院助成の対象が、現在の小学6年生までから、中学3年生まで拡大されます。

### 中学校屋食の充実

ハマ弁が値下げされます。(ごはん・おかずと汁物+牛乳の場合、470円が340円)、あたたかいおかずの提供の検討・試行も進めます。



### 高齢者施設・住まいの相談

高齢者の施設・住まいに関する個別相談・情報提供を行う相談センターのコンシェルジュが増員されます。



### 国民健康保険事業

国民健康保険加入者に対する特定健康診査が無料になります。

### 特別避難所への備蓄

エアーマット・段ボールベッドが新規に整備されます。

